

【2014年3月期 決算記者会見資料】

①契約の状況等

		2013年3月期	2013年9月期	2014年3月期
新契約年換算保険料	(百万円)	77,790 (22.2%増)	21,651 (50.7%減)	41,554 (46.6%減)
うち第三分野	(百万円)	6,066 (6.5%減)	3,144 (4.2%増)	6,718 (10.7%増)
保有契約年換算保険料	(百万円)	635,625 (4.7%増)	636,148 (1.6%増)	635,494 (0.0%増)
うち第三分野	(百万円)	100,406 (3.9%減)	98,913 (3.4%減)	98,044 (2.4%減)
保険料等収入	(百万円)	1,018,383 (12.7%増)	351,634 (36.7%減)	655,233 (35.7%減)
うち個人保険分野	(百万円)	899,243 (16.9%増)	279,898 (43.5%減)	538,310 (40.1%減)
うち団体保険分野	(百万円)	117,512 (11.5%減)	71,009 (19.8%増)	115,419 (1.8%減)
新契約高	(百万円)	2,974,307 (2.1%増)	1,395,662 (10.7%減)	2,696,671 (9.3%減)
保有契約高	(百万円)	21,023,223 (3.9%増)	21,344,440 (3.0%増)	21,595,680 (2.7%増)
解約・失効高	(百万円)	1,236,211 (1.1%増)	624,070 (0.7%増)	1,255,419 (1.6%増)
解約・失効率	(%)	6.11 (0.23ポイント低下)	2.97 (0.09ポイント低下)	5.97 (0.14ポイント低下)

※保険料等収入以外は個人保険+個人年金保険。

※年換算保険料の対象は個人保険と個人年金保険。年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額等（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額等）。

※保険料等収入は損益計算書ベース。

※保険料等収入のうち個人保険分野は個人保険+個人年金保険、団体保険分野は団体保険+団体年金保険の合計保険料。

※解約・失効は、失効後復活契約を失効と相殺せずに算出。

※（ ）内は前年同期比増減率。

②資産の状況等

		2013年3月末	2013年9月末	2014年3月末
総資産	(百万円)	6,645,339 (7.6%増)	6,744,550 (6.8%増)	6,760,825 (1.7%増)
実質純資産額	(百万円)	876,268 (51.7%増)	838,740 (43.5%増)	856,213 (2.3%減)
実質純資産額/一般勘定資産	(%)	13.2 (3.8%ポイント上昇)	12.4 (3.1%ポイント上昇)	12.7 (0.5%ポイント低下)
ソルベンシー・マージン比率	(%)	823.4 (76.1%ポイント上昇)	833.1 (115.6%ポイント上昇)	981.3 (157.9%ポイント上昇)

※（ ）内は前年同期比増減率（実質純資産額/一般勘定資産及びソルベンシー・マージン比率は増減ポイント）。

③基礎利益・逆ざや・利回り等

		2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期予想
基礎利益	(百万円)	67,218 (16.7%増)	72,611 (8.0%増)	66,000

※（ ）内は前年同期比増減率。

		2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期予想
逆ざや額（正值の場合は順ざや額）	(百万円)	2,039 (8,571増)	11,756 (9,716増)	8,000

※（ ）内は前年同期比増減実額。

		2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期予想
基礎利益上の運用収支等の利回り	(%)	2.49	2.55	2.3程度
運用利回り（一般勘定）	(%)	2.23	2.22	2.1程度
平均予定利率	(%)	2.45	2.34	2.2程度

④準備金

		2013年3月末	2013年9月末	2014年3月末
責任準備金(除く危険準備金)	(百万円)	5,806,970 (317,473増)	5,847,383 (163,521増)	5,867,518 (60,548増)
うち一般勘定(除く危険準備金)	(百万円)	5,806,715 (317,448増)	5,847,111 (163,466増)	5,867,238 (60,523増)
うち特別勘定(除く危険準備金)	(百万円)	255 (24増)	271 (55増)	280 (25増)
価格変動準備金	(百万円)	64,490 (14,330増)	69,563 (12,333増)	74,620 (10,130増)
危険準備金	(百万円)	77,024 (933減)	76,959 (622減)	68,896 (8,127減)
うち危険準備金Ⅰ	(百万円)	35,766 (996減)	35,329 (1,008減)	34,987 (778減)
うち危険準備金Ⅱ	(百万円)	32,530 (—)	32,814 (283増)	25,011 (7,519減)
うち危険準備金Ⅲ	(百万円)	13 (—)	13 (0増)	13 (—)
うち危険準備金Ⅳ	(百万円)	8,713 (62増)	8,802 (102増)	8,884 (170増)
危険準備積立金	(百万円)	— (—)	— (—)	— (—)
価格変動積立金	(百万円)	— (—)	— (—)	— (—)
別途積立金	(百万円)	40,000 (—)	40,000 (—)	40,000 (—)

※危険準備積立金・価格変動積立金は、剰余金処分後の残高を記載。

※()内は前年同期比増減実額。

⑤含み損益

		2013年3月末	2013年9月末	2014年3月末
有価証券	(百万円)	526,721 (277,077増)	477,555 (226,698増)	477,021 (49,699減)
うち国内株式	(百万円)	133,826 (68,863増)	182,292 (161,329増)	155,647 (21,821増)
うち国内債券	(百万円)	253,072 (116,706増)	198,289 (31,664増)	208,146 (44,925減)
うち外国証券	(百万円)	126,063 (84,779増)	83,066 (25,708増)	101,119 (24,944減)
不動産	(百万円)	77 (792増)	△ 92 (704増)	1,356 (1,279増)

※有価証券の含み損益は、時価のある有価証券の含み損益を記載。

※内外株式の時価及び外貨建資産の為替については、各月末の時価及び為替を採用。

※不動産の含み損益は国内の土地(含む借地権)を対象とし、再評価後の含み損益を記載。

※()内は前年同期比増減実額。

⑥運用実績と計画

		2013年度実績	2014年度計画
国内株式	(百万円)	6,767減	横ばい～やや増加
国内債券	(百万円)	84,140減	横ばい
外国株式等	(百万円)	36,981減	横ばい
外国債券	(百万円)	389,978増	横ばい
不動産	(百万円)	6,290増	横ばい

※2013年度実績は、帳簿価額ベースでの増減額を記載。

⑦資産の含み損益がゼロになる水準(2014年3月末時点)

		2014年3月末
国内株式(日経平均)	(円)	8,700程度
国内株式(TOPIX)	(ポイント)	710程度
国内債券	(%)	1.3程度
外国証券	(円)	96程度

※株式は日経平均およびTOPIXにフル連動させ、株式の評価基準にあわせて算出。

※国内債券は10年新発国債利回り換算し、小数点第一位まで算出。

※外国証券の為替ゼロ水準は、ドル円換算にて算出。

⑧2015年3月期の業績見通し

		2015年3月期予想
保険料等収入	(百万円)	730,000
保有契約年換算保険料	(百万円)	650,000
保有契約高	(百万円)	22,250,000

※保有契約高は個人保険+個人年金保険。

※上記業績見通しは今後様々な要因によって、実際の業績と大きく異なることがあります。

⑨銀行との資本持ち合いについて

i 銀行等からの拠出

		総額
基金(株式)に対する拠出	(百万円)	—
劣後ローン	(百万円)	83,500

ii 銀行への拠出

		総額
保有している銀行株(時価総額)	(百万円)	73,344
劣後ローン等	(百万円)	150,906

※邦銀への拠出について算出

※銀行への拠出の保有している株式には、優先株を含む(各行・グループの海外現法への出資は除く)。

※銀行への拠出の劣後ローン等は、劣後ローン、劣後債及び優先出資証券。

⑩職員数

		2013年3月末	2013年9月末	2014年3月末
営業職員	(人)	8,856 (0.3%減)	8,697 (3.3%減)	8,603 (2.9%減)
内勤職員	(人)	2,707 (4.4%減)	2,684 (3.7%減)	2,582 (4.6%減)

※()内は前年同期比増減率。

⑪配当の状況(数値は契約者配当準備金繰入額)

		2013年3月期	2014年3月期
個人保険・個人年金	(百万円)	3,034 (8.9%減)	2,823 (7.0%減)
団体保険	(百万円)	10,912 (9.8%増)	11,724 (7.4%増)
団体年金	(百万円)	2,671 (2.5%増)	2,786 (4.3%増)
その他共計	(百万円)	16,995 (4.5%増)	17,688 (4.1%増)

		2013年3月期	2014年3月期
契約者配当準備金繰入額	(百万円)	3,034	2,823
利差配当における 配当基準利回り	(%)	予定利率2%以下 1.95% 予定利率2%超4%以下 1.75% 予定利率4%超 1.55%	予定利率2%以下 1.95% 予定利率2%超4%以下 1.75% 予定利率4%超 1.55%

※個人保険+個人年金保険ベース

⑫銀行窓販の状況

		2013年3月期	2014年3月期
変額年金保険	新契約件数	(件) — (—)	(件) — (—)
	金額(収入保険料)	(百万円) — (—)	(百万円) — (—)
定額年金保険	新契約件数	(件) 59,390 (47.5%増)	(件) 29,025 (51.1%減)
	金額(収入保険料)	(百万円) 333,903 (49.5%増)	(百万円) 153,839 (53.9%減)

		2013年3月期	2014年3月期
一時払終身	新契約件数	(件) — (—)	(件) — (—)
	金額(収入保険料)	(百万円) — (—)	(百万円) — (—)
一時払養老	新契約件数	(件) — (—)	(件) — (—)
	金額(収入保険料)	(百万円) — (—)	(百万円) — (—)

<全面解禁商品>		2013年3月期	2014年3月期
平準払商品*	新契約件数	(件) 271 (—)	(件) 2,041 (653.1%増)
	金額(収入保険料)	(百万円) 34 (—)	(百万円) 332 (857.3%増)

*無配当入院保険(無解約払戻金型)・無配当手術保険(無解約払戻金型)・5年ごと利差配当付こども保険

・無配当無選択医療保険(無解約払戻金型)・無配当終身生活介護年金保険(低解約払戻金型)

※2008年1月より窓口販売を開始。

※金額の欄には、一時払契約は一時払保険料を、その他は1年分の保険料に相当する金額を記載。

※()内は前年同期比増減率。

その他質問項目（2014年3月期）

○変額年金保険等の最低保証に係る一般勘定の責任準備金 繰入・戻入の状況

		2013年3月期	2013年9月期	2014年3月期
変額年金保険等の最低保証に係る 一般勘定の責任準備金 繰入・戻入	(億円)	—	—	—

※戻入額についてはマイナスで表示